

チームみらい

新しい経験（棟活動）



みらいでは子ども達が経験した事のないような体験やお楽しみの活動ができるよう、月1回それぞれの棟で調理や外出、工作等の棟活動を行っています。

子ども達も毎月の棟活動を楽しみにしており、活動の際には危険がないよう見守りをしながら自然と笑顔になる子ども達を見て職員も自然と笑顔になっています。

これからも職員一同子ども達が日々笑顔で生活し、成長していけるようアイデアを出し合い、子ども達のことを第一に考え業務にあたっていきたいと思っています。

～施設長室の窓から～

～施設長の窓～

伊藤 進

2024年夏の甲子園は、母校大社高校野球部の快進撃が話題になりました。テレビの前でスタンドから流れる「サウスポー」の曲を聴きながら、恩師 I 先生も今頃飛び上がって大喜びされているだろうな…と。顔全体を崩すような人懐っこい笑顔が浮んできていわば胸キュンでした。

野球には素人なのに監督を任せられ、2年後には甲子園出場にまで導いた方です。実は、監督になるや強豪徳島県池田高校の蔦監督に教えを乞うために遠路通われたということです。昨年はその先生の快拳から、実に40年ぶりの甲子園出場となったわけです。

その後、退職された先生は、炎天下でも極寒の日でも国道から高校までの歩道の植え込みの手入れを続けられました。それは実に23年にも及びました。通学生はどこかのおじいさんの作業だと思っていたかもしれませんが、きっと先生のことだから青春の光と影の日々に花を添えるような気持ちで取り組まれていたに違いありません。

運転しながら先生の姿を見ると「暗渠(あんきょ)の精神」となぞり頭を下げます。暗渠とは、人知れず表には出ないが、なくてはならない…という意味合いです。

「表舞台に出なくても、日々子ども達の環境を整え、支える自分がある」…おこがましいようですが、恩師の暗黙の教えに恥じない自分でありたいと思っています。



NEW

○新規スタッフ紹介○



みらいの新しい職員をご紹介します！



渡部里沙
(ワーカー)

はじめまして、渡部里沙（わたなべりさ）と申します。令和6年9月1日より、みらいのワーカーとして働かせていただいております。これまでは、大学病院の医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）として相談支援業務に従事しておりました。支援の対象者が高齢者の方から子ども達に変わり、また仕事内容も相談支援から生活支援へ変化し、分からない事ばかりですが周りの方々の助言も頂きながら頑張りたいと思っております。よろしくお願いいたします。



みらいの1日の紹介



～ 起床から登校編 ～

6：30が起床時間です。顔を洗って、朝の検温を終わらせると7：20から朝食です。食事は栄養士が考えたバランスよいメニューになっています。子ども達に人気のメニューはチョコチップメロンパン、チョコクリームパン等甘いパンです。朝食を終えたら各自部屋の掃除機掛けをします。みらいは隣に分教室があるので8：20に出発します。



～ 下校から夕食編 ～



下校後は宿題を行います。宿題を終えた子どもから自由時間となり、テレビを観たり、カードゲームやグラウンドに出てスポーツをしたりして、好きなことをして過ごします。17：00前から入浴の時間となり、一日の汗を流します。18：00からはみんな揃って夕食です。麺類や丼物は人気があり、おかわりをする子どもがたくさんいます。



～ 夕食後から就寝編 ～



夕食後から20：00の就寝準備までタブレットやパズル、テレビ等個々で好きなことをして遊んでいます。子ども達は20：00までに漫画や絵本を選びます。スタッフは就寝付き添いをします。付き添い時は布団を敷いたり、洗濯物を干したり、子どもと会話をして過ごします。付き添いの時間に普段は話さないことを話してくる時もあるので大切な時間になっています。





「性教育・職員研修」



『性教育』

性教育プログラムを実施することで性教育の重要性を再確認することができました。実施中、子ども達は想像以上に集中して参加していましたが、出て来るワードによっては恥ずかしいからか発言が減る様子が見られました。性教育実施後からは、性教育で出たワードを子どもたちの口から聞くことが増えたり、性教育を行うことで子どもも職員も性について意識できるようになったと思います。必要に応じて個別に性教育をしていくなど臨機応変に対応できるよう意識して支援していきたいと思います。



『職員研修』

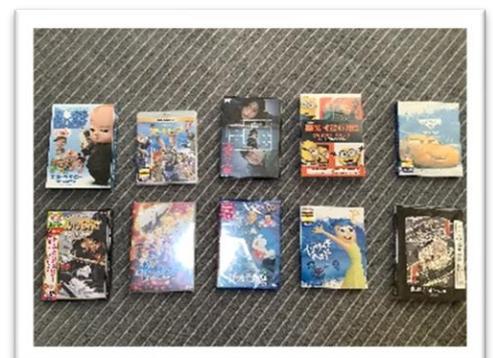
先日『安心と安全』というテーマの研修を受けさせていただきました。講義とグループ討議を通して自身の実践を振り返ることができ、大変有意義な時間でした。みらいでは毎月職員研修を行っており、子どもたちの生活をよりよくサポートできるよう試行錯誤しています。職員の頑張り子どもたちの成長に繋がっていくようこれからも支援を行っていきます。



子どもたちの『安心』と『安全』をテーマに、自分以外のスタッフがどのような考えをもっているのかを知る機会になりました。多くの意見を吸収して、少しでも子どもの利益に貢献できるよう、これからも努めていきたいです！

☆寄贈品の紹介☆

- 地域の方からお菓子と玩具類を頂きました。
- 篠原欣子記念財団様よりお菓子の助成金を頂きました。
- 一般財団法人島根県職員互助会様より、おせち、DVD を頂きました。
- ドミノピザ様よりピザセットを頂きました。
- 日本赤十字社様より寄付金を頂きました。





～ 令和7年3月・4月の行事予定 ～

3月	みらい	分教室
7日		進路学習報告会（中学部、小5）
19日		小学部集会
24日		修了式、転退任式
26日		スポーツ大会
4月		
8日		始業式



～その他定期行事～

【医師相談】

第1木曜日（小児科医師）、第3木曜日（精神科医師）、
第3金曜日（島大小児科医師）、第2水曜日（島大精神科医師）

【セカンド・ステップ】毎週木曜日実施。

セカンドステップとは…暴力防止を目的としたプログラムで、子どもたちが体験的に学び、身に付けていくことを主眼としたプログラムです。毎週木曜日の放課後に、1年を通して行います。

【アニマルセラピー】第3火曜日実施。

【棟活動】月に1回程度予定しています。



◎変更・追加が生じる場合がございます。
ご不明点は遠慮なくお問い合わせください。

《苦情解決第三者委員》

塩野 真弓 様

三成 洋 様

電話：0853-24-7374

電話：0853-43-2797

※職員には直接言いにくい苦情、その他ご意見ご要望など様々な相談を受け付けていただけます。

《相談受付》

ご家族の皆様と職員の面談は、お子様の帰宅に合わせ週末にさせていただくことが多いですが、ご要望があれば平日でも受け付けております。ゆっくりとお話ができそうな機会がありましたらお気軽にお申し付けください。

《編集後記》

チームみらいをお読みいただきありがとうございました。

今回はみらいの子ども1日やスタッフの研修について紹介しました。子ども達は毎日少しずつ成長していきませんが、子どもに負けないようスタッフも治療のヒントが得られるように知識のアップデートが欠かせません。広報誌は年2回ですが、いつもと同じ内容ではなく少しでも興味を持ってもらえるような内容をお届けできたらなと思っています。来年度もどうぞ、よろしくお願いいたします。

（みらい広報委員会）